

7月  
24  
July  
パパと一緒に  
キッズクッキング



夏休みに親子で素敵な思い出をつくらうと、父子で料理作りにチャレンジする「パパと一緒にキッズクッキング」を開きました。

小学生と父親の6組が、管理栄養士で飾り巻き寿司講師の讀井ゆかり先生に指導を受けながら、飾り巻き寿司とみそ汁作りに挑戦。細かいパーツをいくつも作って組み上げる飾り巻き寿司に悪戦苦闘しながらも、完成したきれいな断面を写真に撮ったり、家族へのお土産にしたりする姿が見られました。

参加者からは「夏休みに子どもとの良い思い出ができました」「家に帰ってまた作りたい」などの感想が寄せられました。



10月  
6  
October  
イクボス×  
女性活躍推進セミナー



経営者や管理職などを対象とした「イクボス×女性活躍推進セミナー」を城山ホテル鹿児島で開催し、オンラインを含めて約80人が参加しました。

リモート講演では、働き方改革総合研究所の新田龍代表が、残業が激減したり休暇取得率が上がったりするなど働き方改革に成功した企業の事例を紹介。「企業の生き残りに働き方改革は必須だが、従業員の意識を変えるのに2、3年、ノー残業などが定着するのにも5年ぐらいかかる。早い取り組みが必要」と話されました。

オンラインのパネルディスカッションでは長崎、福岡などの企業経営者が各社の取り組みなどを紹介。組織のトップが意識を変えトップダウンの形で変革を進める必要性や、社員が職場以外にも活躍できる場所をつくることの大切さなどについて話されました。参加者からは勤怠管理の方法などたくさんの質問が寄せられました。

7月  
28  
July  
子育て中にホット!! 一息☆  
パワーチャージセミナー  
第1回: わたしもあなたも大切な一人ひとり



子育て中の人に短時間でも自分の時間をつくり、リフレッシュと自分磨きをしてもらおうと、託児付きで開いたセミナー。

第1回はオフィスビュアの高崎恵さんをコーディネーターに迎え、多様性をテーマにしたワークショップを行いました。

10人の参加者が高崎さんの指示を聞きながら思い思いに作画。同じ指示を受けながら描いたにも関わらず、仕上がった作品にはそれぞれ違いがあり、感じ方や考え方について参加者同士で意見交換を行いました。

高崎さんからは、相手の個性や多様性を尊重しながら自分の意見もしっかり伝える方法として、相手を主語にして否定や批判をする「YOUメッセージ」ではなく、「自分」を主語にする「Iメッセージ」を使うことが提案されました。参加者は、異なる意見でも伝えやすい社会をつくっていくことの大切さについて理解を深めていました。

11月  
14  
November  
女性に対する  
暴力に関する講演会  
DVと虐待を考える  
～いま、家族で起きていること～



「女性に対する暴力をなくす運動期間」(11月12～25日)に合わせ、サンエールかごしまで講演会を開催。オンライン視聴を含め約80人の参加がありました。

原宿カウンセリングセンター顧問の信田さよ子さんが家庭内で起こるDVと虐待をテーマに、カウンセリングの現場から見たDVの現状や被害者・加害者への支援のあり方について話されました。

信田さんは家族内の暴力は同時多発的に起こり、また連動していると述べられ、子どもの虐待の分類や社会的背景に触れながら、世代間の連鎖を防ぐためのサポートなどの取り組みを紹介されました。

参加者やオンライン視聴者からは身近なDV被害者の支援の方法などについて多くの質問が寄せられ、信田さんからアドバイスがありました。

# 知っておきたい「性の多様性」

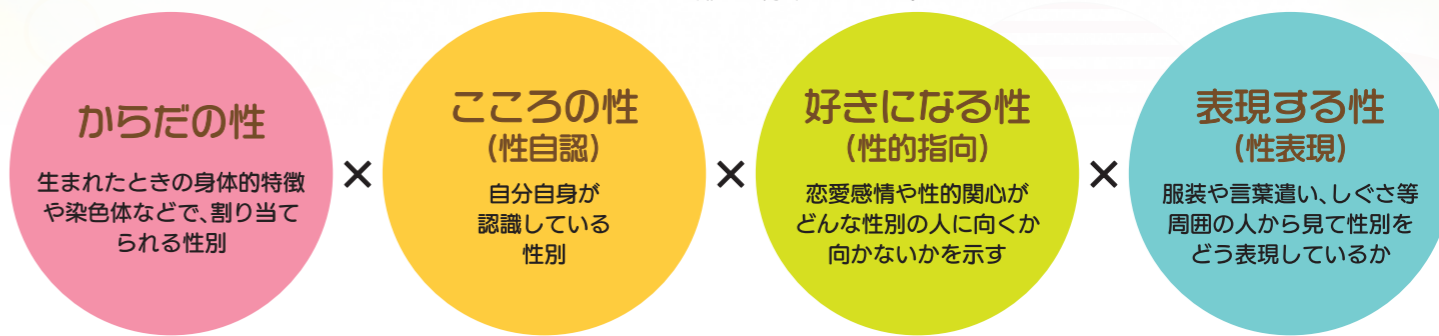
近年、「性的少数者」や「LGBT」などについて、メディアで取り上げられる機会が増えてきていますが、依然として社会の理解は十分でなく、多くの人が学校や職場をはじめ、社会生活のさまざまな場面で差別や偏見、生きづらさに直面しています。「性のあり方(セクシュアリティ)」は、「男性」「女性」のたった2つに分けられるほど単純なものではありません。性のあり方は複雑かつ多様です。まずは、私たち一人ひとりが性の多様性について理解することが大事です。



※多様な人権を象徴する鹿児島市のロゴマークです。

## 性のあり方(セクシュアリティ)について考えよう!

性のあり方(セクシュアリティ)は以下のような性の要素の組み合わせによって決まり、さまざまな形が存在します。



セクシュアリティはいわばその人の生き方であり、個人の尊厳に関わる大切な問題です。また、性自認や性的指向は、本人の意思や努力によって変えることはできません。

## LGBTってなに?

LGBTとは、次の言葉の頭文字をとって組み合わせた言葉で、性的少数者を表す言葉の一つです。

**L**(レズビアン) ———— 同性を好きになる女性  
**G**(ゲイ) ———— 同性を好きになる男性  
**B**(バイセクシュアル) ———— 同性も異性も好きになる人

**T**(トランスジェンダー) ———— 「からだ」と「こころ」の性が同じでないため「からだの性」に違和感を持つ人

LGBT以外にも自分の性的指向・性自認が定まっていない人(Q: クエスチョニング)や「こころの性」が男性、女性のどちらでもない人(X: エックスジェンダー)など、性のあり方は多様です。これらLGBTでくくれない、たくさんの性のあり方を「LGBTQ+」と表現することがあります。

## 鹿児島市の取り組み

### ○鹿児島市パートナーシップ宣誓制度

令和4年1月にパートナーシップ宣誓制度を開始しました。この制度は、お互いを人生のパートナーとして、日常生活において相互に責任をもって協力し合うことを宣誓した、一方または双方が性的少数者である二人に対し、鹿児島市が受領証等を交付するものです。

### ○性の多様性理解促進パンフレット・ポスターの作成

市民向けの啓発パンフレット・ポスターを作成しています。

### ○公文書における性別記載欄の削除

法律等で定めのあるものを除き、性別記載欄の削除に取り組んでいます。



パートナーシップ宣誓制度



性の多様性理解促進パンフレット・ポスター